

低身長

●低身長とは？

同じお誕生日の子を、性別に 100 人、背の順で並べたときに、前から 2-3 番目までを「低身長」と呼びます。

病院では、-2SD という基準を使います。

自分が基準に当てはまるかどうかは、以下のサイトで、チェックすることができます。

<http://www.nordicare-nn.jp/app/selfcheck/top>

https://ghw.pfizer.co.jp/c_sheet/?position=header

基準より背が高くても、もっと背を伸ばしたい、友達に抜かされた、あとどのくらい伸びるのか心配、など気になることがある場合は、ぜひご来院ください。

●病院ではどんなことをするのか

生まれてからの背の伸びをみるため、母子手帳、園や学校の身体測定の記録を持参してください。

採血、尿、レントゲンの検査を行います。約2週間で結果がでます。

病気が隠れていないか、栄養の状態などがわかります。

中学生以降に背が伸びるのではないかとなんとなく思っている方も多いのですが、後から伸びる可能性があるかどうかの予想もある程度は立てられます。(年齢が低いと予想は難しいです。)

この結果を見て、さらに精密検査をするか を検討します。

精密検査とは、MRI 検査、採血による染色体検査(女兒のみ)、成長ホルモン分泌刺激試験を行います。

成長ホルモン刺激試験とは、成長ホルモンが血液の中にどのくらいあるかを調べる検査です。

当院では、4 種類の検査を行っています。詳しくはこちらをお読みください。

●治療について

精査を行い、該当する人に治療を行います。毎日、自宅で自己注射を行います。

<http://www.nordicare.jp/products.html>

https://ghw.pfizer.co.jp/about_treatment/index.html?position=header

●治療の費用について

現時点では、尼崎市在住の場合、乳児医療証がある方は、小学 3 年生までは乳児医療証を使って治療ができます。小学 4 年生以降は、助成金が下りる場合もありますが、負担が発生します。

費用面からも早めの検査、治療をおすすめします。